

事業番号	09 05 09	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特定鳥獣生息状況調査事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	森林づくり推進課鳥獣対策ジビエ・振興室		
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり		E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp		
		4様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進		実施期間	H12 ~		

## 1 事業の概要

目指す姿	<p>個体数の増加や分布域の拡大により、著しい農林業等の被害や生態系のかく乱を引き起こしている鳥獣及び生息環境の悪化や分断等により、地域個体群として絶滅の恐れが生じている鳥獣を対象として、科学的、計画的な保護管理により地域個体群を安定的に維持しつつ、被害の軽減を図ることを目的として、特定鳥獣保護管理計画(5か年計画)を策定している。</p> <p>本件では、ニホンジカ、ニホンカモシカ、ツキノワグマ、ニホンザル、イノシシの5種類について策定しており、生息調査等による現状分析と定期的なモニタリングに基づき科学的な評価を行い、見直しにフィードバックさせ、特定鳥獣保護管理計画を現状に合ったものに更新していく。</p>
------	--

現状(予算編成時)	◆ニホンザル(H24調査) ◆イノシシ(H25調査) ◆ニホンカモシカ(H26計画) ◆ニホンジカ(H27調査予定) ◆ツキノワグマ(H28調査予定) ※カモシカは国の特別天然記念物に指定されており、毎年モニタリング調査を実施(文化庁補助 補助率2/3)
-----------	---

県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難 「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」第7条に規定</p>
----------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)	<p>◆特定鳥獣生息状況基礎調査 ツキノワグマ、ニホンジカの捕獲個体の歯などの部位を調査分析し、年齢等を査定し、現存する個体群の年齢構成や動向を分析し、捕獲効果の判定やシミュレーションに基礎資料を得る。</p> <p>◆カモシカ個体群動向調査 特定鳥獣保護管理計画(カモシカ)年次計画のうち、捕獲計画策定の基礎資料とするため、捕獲個体を調査分析し、個体群の動向を把握するとともに、捕獲による個体群の影響を把握する。</p> <p>◆カモシカ生息状況調査 第4期(H27~H31)特定鳥獣保護管理計画(カモシカ)策定のため、全局的な分布、生息状況の動向、生息数を調査する。</p>		
-----------	-------------	---	--	--

成果目標・事業内容	② 事業内容	(単位:千円)					
		項目	実施方法	H26事業実績		H26	H27
					(当初)	(決算)	(当初)
		1 特定鳥獣生息状況基礎調査	直接	ツキノワグマ及びニホンジカの捕獲個体の歯から正確な年齢を査定。また、ニホンカモシカの捕獲個体の胃の内容物を分析。	469	469	
		2 カモシカ個体群動向調査	委託	捕獲されたカモシカ個体の部位及び記録を回収し、カモシカ個体群の年齢構成及び個体群ごとの年齢推定、性比率、年齢別妊娠率並びに今後の動態等について分析調査。	5,400	5,292	5,400
		3 カモシカ生息状況調査	委託	現地調査、アンケート調査を行い、県下におけるカモシカ分布状況、推定生息数、農林業被害等の発生状況を調査、解析する。	6,078	6,048	
		4 ニホンジカ生息状況調査	委託	現地調査、アンケート調査を行い、県下におけるニホンジカ分布状況、推定生息数、農林業被害等の発生状況を調査、解析する。	0		22,436
	5 ツキノワグマ生息状況調査	委託	現地調査、アンケート調査を行い、県下におけるツキノワグマ分布状況、推定生息数、農林業被害等の発生状況を調査、解析する。	0		14,510	
			合計	11,947	11,809	42,346	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	11,840	9,900	11,947	42,346
	補正予算	-1,600	-1,605		
	合計(A)	10,240	8,295	11,947	42,346
	一般財源	6,400	4,795	7,878	18,554
	県債				
	国庫支出金	3,840	3,500	4,069	23,792
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	8,755	8,295	11,809	
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00
概算人件費(C)	8,258	8,258	8,258	8,258	
概算事業費(B(A)+C)	17,013	16,553	20,067	50,604	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
特定鳥獣生息状況基礎調査	0件	1件	1件	達成	-
カモシカ個体群動向調査	1件	1件	1件	達成	1件
カモシカ生息状況調査	0件	1件	1件	達成	-
ツキノワグマ生息状況調査	-	-	-	-	1件
ニホンジカ生息状況調査	-	-	-	-	1件

目標に対する成果の状況	<p>計画的な、カモシカの保護管理のための必要な調査を実施し、新たな保護管理計画策定のため必要な調査成果を得ることができた。</p> <p>また、継続して実施しているツキノワグマ、ニホンジカの資料収集と分析を行うことができた。</p>
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<p><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</p> <p>野生動物の状況を把握したうえで、対策を実施していくためには、定期的な調査の継続により、対策の効果の検証が必要。平成27年度は、予算を増額しツキノワグマ、ニホンジカの調査を実施する。</p>
--------------------	--